

板橋区の蝶を調査する会報告No.150

9月の定例観察会は、エコポリスセンターが実施した、「板橋の秋の蝶観察会」の観察とし、「板橋区の蝶を調査する会」の定例観察会の報告としました。

観察日時：2022年9月4(日)

観察地域：板橋区立美術館周辺、都立赤塚公園赤塚城址周辺、板橋区立赤塚植物園・万葉薬用園及び農業園

参加者：浅原、梅田、柏原、神山、川口、児嶋、小林、佐藤、塩田、荘司、長澤、宮崎、山下、山田、米田、渡邊（16名）

当日の天気：晴れ

観察結果

アゲハチョウ科

- ①アオスジアゲハ
- ②アゲハ
- ③キアゲハ（幼虫）
- ④クロアゲハ（成虫・幼虫）
- ⑤ジャコウアゲハ（成虫・卵・幼虫。蛹）
- ⑥ナガサキアゲハ

シロチョウ科

- ①キタキチョウ
- ②モンキチョウ
- ③モンシロチョウ

タテハチョウ科

- ①アカボシゴマダラ
- ②キタテハ
- ③コムスジ
- ④サトキマダラヒカゲ
- ⑤ツマグロヒョウモン
- ⑥ヒカゲチョウ
- ⑦ヒメジャノメ

シジミチョウ科

- ①ウラギンシジミ
- ②ツバメシジミ
- ③ベニシジミ
- ④ムラサキシジミ
- ⑤ヤマトシジミ

セセリチョウ科

- ①イチモンジセセリ

観察概要

絶好の観察日和となりました。観察スタート前に美術館前でクロアゲハ、ナガサキアゲハ、アカボシゴマダラ、ヤマトシジミ、アオスジアゲハを観察しました。ここから、溜池をとおり郷土資料館と赤塚城址との間の道を進みました。道路に出る辺りで、アオスジアゲハ、アゲハ、ムラサキシジミ、を観察しました。その後、バッタ広場に向かいました。バッタ広場周辺ではアオスジアゲハ、アゲハ、ベニシジミ、ヤマトシジミ、コムスジ、サトキマダラヒカゲが観察出来ました。

近くの梅林に移動して、アゲハ、ヤマトシジミ、イチモンジセセリを観察しました。さらに南側のナツミカンにクロアゲハの幼虫が付いていました。卵も付いていましたが、アゲハもしくはクロアゲハの物と推定されました。他にウラギンシジミが観察されました。また、タマムシの成虫の死骸が見つかりました。ここから植物園に移動しましたが、途中でキタキチョウ、モンシロチョウ、ツマグロヒョウモンが見られました。

植物園では、アオスジアゲハ、アゲハ、ジャコウアゲハの成虫、ヤマトシジミ、イチモンジセセリが観察

できました万葉薬用園では、アオスジアゲハ、ウマノスズクサの周辺にジャコウアゲハ（卵・幼虫・蛹・成虫）が見られました。そのほかに、ツバメシジミ、ムラサキシジミ、ヤマトシジミ、ツマグロヒョウモンが観察出来ました。新しくできた、農業園に行ってみると、アシタバにキアゲハの幼虫がいました。今日は合計 22 種の蝶が観察出来ました。

2022年9月4日（日）蝶観察写真



アゲハ



キアゲハ幼虫



クロアゲハ幼虫



アゲハ又はクロアゲハの卵



ジャコウアゲハ



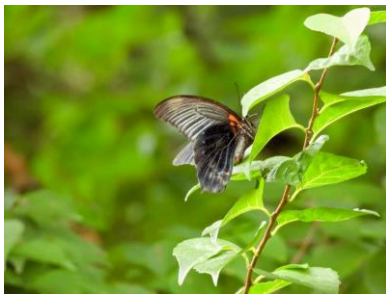
卵



幼虫



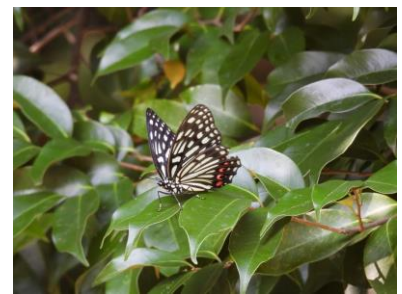
蛹



ナガサキアゲハ



モンシロチョウ



アカボシゴマダラ



キタテハ



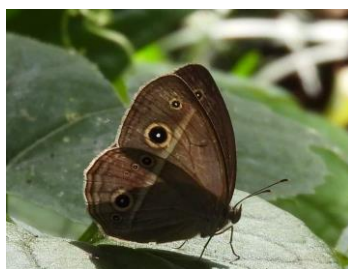
サトキマダラヒカゲ



ツマグロヒョウモン



ヒカゲチョウ



ヒメジャノメ



ベニシジミ



ヤマトシジミ



イチモンジセセリ



タマムシ



ミンミンゼミ



ムクゲコノハ



ウスバカゲロウ類

- ☆8月11日、渡邊さんが上板橋体育館裏でオオチャバネセセリを確認しました（写真有）。
- ☆8月17日、川口さんが、高島平警察前でホシミスジを確認しました（写真有）。
- ☆8月19日、渡邊さんが都立城北公園でギンイチモンジセセリを確認しました（写真有）。
- ☆8月29日、川口さんが荒川笹目橋上流付近でミヤマチャバネセセリを確認しました（写真有）。